

# 平成28年度 再評価

路線名：一般県道 多良岳公園線  
(多良工区)

事業名：道路整備交付金事業

事業地：藤津郡太良町大字多良

(事業採択後10年が経過)

## 一般県道 多良岳公園線 位置図



# 事業目的



道路拡幅(2車線化)・歩道の確保により

交通の円滑化、安全性の向上

# 事業概要

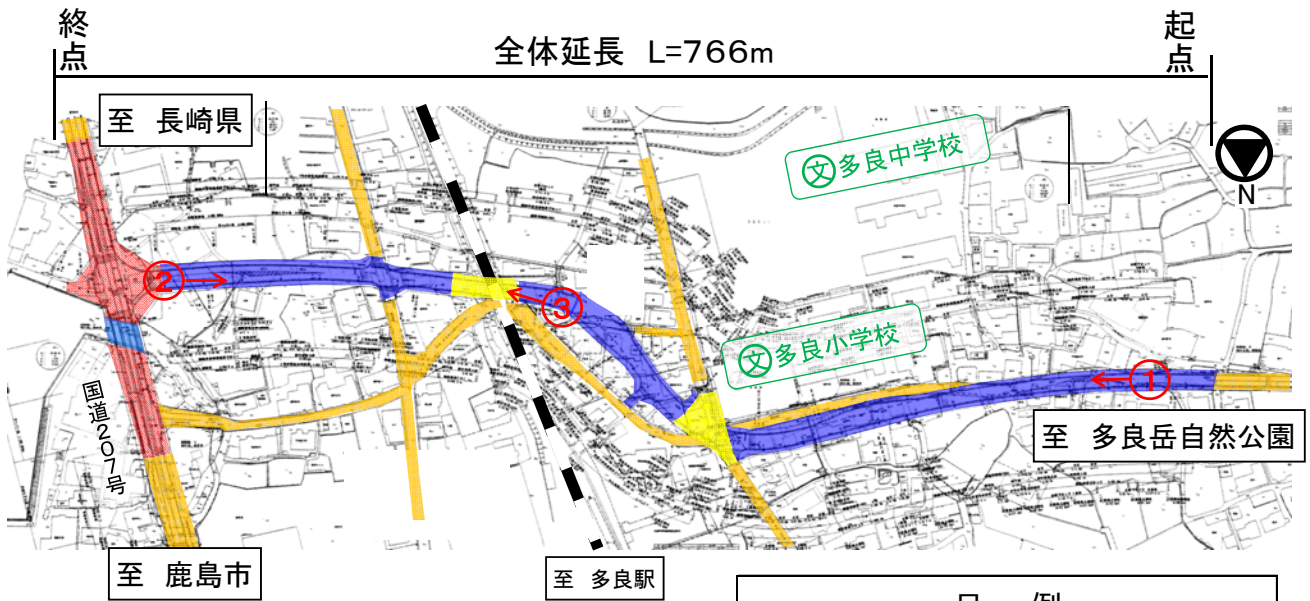
- ・全体事業費: 15.5億円
- ・工 期: 平成19年度～平成30年度
- ・全体延長: L=766m
- ・事業内容: 改良工 L=766m  
舗装工 L=766m  
橋梁工 N=1橋  
テスト 1式 用地補償 1式

# 事業の進捗状況

	平成27年度まで	平成28年度	平成29年度以降
事業費(億円)	13.5	0.9	1.1
進捗率(%)	87.0	92.6	100.0
用地進捗率※(%)	100.0	100.0	100.0

※面積ベース

# 一般県道 多良岳公園線 平面図



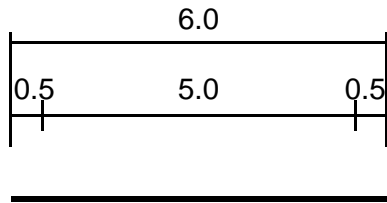
凡 例		
工 事	青	平成 27 年度まで
	赤	平成 28 年度施工箇所
	黄	次年度施工箇所

## 平成28年 現地状況

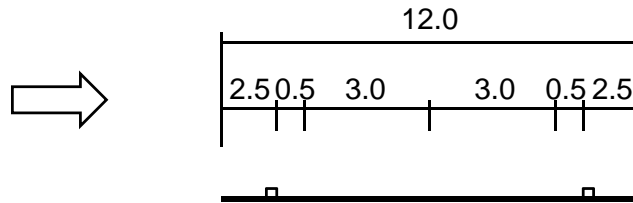


# 一般県道 多良岳公園線 横断図

現況



計画



## 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 平成22年度に、鹿島市と長崎県諫早市を結ぶ多良岳オレンジ海道が全線開通し、国道207号と併せて多くの方が利用されており、多良岳公園線は新たなネットワークとしての役割を担うようになった。

# 費用対効果の要因の変化

- 事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比}(B/C) = 43.1 / 18.0 = 2.39$$

## 【便益B】

走行時間短縮便益	=	39.7億円
走行経費縮小便益	=	2.4億円
交通事故減少便益	=	1.0億円
合計		43.1億円

## 【費用C】

事業費	=	17.4億円
維持管理費	=	0.6億円
合計		18.0億円

※基準年(平成28年度)における現在価値

## コスト縮減や代替案等の可能性

### (コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

### (代替案の検討)

- 特になし

## 対応方針(事業課案)

- 小学校周辺の道路であるが、幅員が狭小なうえに歩道が整備されていないことから、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。